

### 6.3 提供する機能・サービスの検討

太陽光発電導入までのプロセスを構築することを念頭に置き、(ア) 太陽光発電マッピングの利用時、(イ) 具体的な導入の検討時、(ウ) 太陽光発電設備導入時の3段階に分けて機能およびサービスを検討した結果を表 6.3-1 に示す。

利用時に最も考慮されるべき視点は、操作性である。簡単な入力やクリックだけで導入検討に必要な情報が得られるというのは、システム利用へのハードルを下げることにつながる。また、最終的に導入に至るには、消費行動に影響を与える情報をわかりやすく提供できるかが重要になる。

表 6.3-1 提供する機能・サービス (案)

段階	機能・サービス	必要なデータ
(ア) 太陽光発電マッピングの利用時	発電量の試算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図および建物の3次元モデル</li> <li>・屋根面積、向き、傾斜等</li> <li>・日射量などの気象データ</li> <li>・設備利用率</li> </ul>
	太陽光発電適合度表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電量試算結果</li> </ul>
	CO2削減量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力排出係数</li> </ul>
(イ) 具体的な導入の検討時	経済性の試算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム価格、設置費用</li> <li>・運転維持費</li> <li>・ローン期間、金利</li> <li>・売電価格</li> <li>・自家消費電力</li> <li>(・蓄電池を併設した場合の経済性の試算)</li> </ul>
	施工性の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的な施工単価から外れる場合の例示</li> <li>・屋根への施工が難しい場合の例示</li> </ul>
	レポートの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済性の試算結果、施工性の検討結果</li> <li>・経済メリット、環境貢献度の定量的なデータ</li> </ul>
(ウ) 太陽光発電設備導入時	設計・施工会社の検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域毎に作成された設計・施工業者リスト</li> </ul>
	蓄電・電力消費シフト方法の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売電までの流れ</li> <li>・自家消費の手法の紹介</li> </ul>